

表1 日本における土壌から農作物（乾物）へのフォールアウトCs-137移行係数の例

作物	幾何平均値	±95%信頼区間		乾物割合(%)	試料数	引用文献
白米	0.0016	0.00021	– 0.012		n=20	Tsukadaら, 2002b
白米	0.0030*				n=15	駒村ら, 1994
玄米	0.0033				n=12	Uchidaら, 2007
葉菜類	0.049				n=8	Kamei-Ishikawaら, 2008
キャベツ	0.026	0.0021	– 0.33	0.072	n=8	Tsukadaら, 2002c
果菜類	0.029				n=8	Kamei-Ishikawaら, 2008
バレイショ	0.030	0.0050	– 0.18	0.20	n=26	Tsukadaら, 1999
バレイショ	0.020				n=7	Kamei-Ishikawaら, 2008

*算術平均値(水分12%と仮定して乾物重量に補正)

注) ここに示す移行係数は農作物中濃度を乾燥重量として示した値である。従って、表の移行係数から農作物中生重量(新鮮重量)に換算するためには、乾物割合(例: IAEA, 1994; Tsukadaら, 1998)で換算する必要がある。